



2022年4月27日

各位

会社名 ホッカンホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池田 孝資
 (コード番号 5902 東証プライム・札証)
 問合せ先 取締役執行役員 砂廣 俊明
 (TEL : 03-3213-5111)

特別損失の計上及び2022年3月期通期連結業績予想の修正並びに 子会社株式に対する投資損失引当金繰入額の計上（個別）に関するお知らせ

当社は、2022年3月期連結決算において、下記の通り特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2022年2月8日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想について、下記の通り修正いたします。

また、2022年3月期個別決算において、下記の通り子会社株式に対する投資損失引当金繰入額を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

主に当社の連結子会社であります北海製罐株式会社において、収益性の低下がみられた生産設備について、投資額の回収が見込めなくなったこと等により、減損損失として約26億円を特別損失に計上することといたしました。

2. 連結業績予想の修正について

2022年3月期通期 連結業績予想数値（2021年4月1日～2022年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	85,300	300	300	△ 800	円 銭 △ 65.60
今回発表予想（B）	86,300	1,300	1,400	△ 1,200	△ 98.40
増減額（B－A）	1,000	1,000	1,100	△ 400	
増減率（％）	1.2%	333.3%	366.7%	—	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	109,367	759	2,112	△ 368	△ 30.22

2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、上記の連結業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっております。

3. 修正の理由

原材料価格及びエネルギーコストの高騰が依然として続いているものの、充填事業、容器事業において想定を上回る販売により売上高が増加となり、工場操業度の向上による原価低減等のため、営業利益・経常利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の計上により税金費用が減少するものの、上記1.記載の特別損失の計上等により親会社株主に帰属する当期純損失となりましたため、通期の連結業績予想を修正いたします。

4. 子会社株式に対する投資損失引当金繰入額の計上（個別）について

当社の連結子会社であります北海製罐株式会社について、同社の財政状況等を勘案し、健全性の観点から投資損失引当金繰入額として約32億円を特別損失に計上することといたしました。なお、投資損失引当金繰入額は、個別決算上において計上するものであり、連結業績に与える影響はございません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上